要請番号（JL04823B01）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	A241 コンピュータ技術		個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

国家土地委員会事務局

2）配属機関名（日本語）

国家土地委員会事務局、ICT課

3）任地（ ティンプー県ティンプー市 ） JICA事務所の所在地（ ティンプー ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

国家土地委員会事務局は、ブータンの土地行政を担う政府機関で、土地の所有・利用についての管理、規制、運営を行なっている。省庁から独立した政府機関で、総職員数は約250名。主な役割は、①開発を通じた地理的空間のインフラ強化、②登記と土地取引サービスの質の向上、③土地台帳記録に関する業務改善で、これらの活動を通して国の社会・経済的発展と環境保全を目指している。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先の国家土地委員会事務局は、土地行政に関する様々なオンラインシステムを持っており(eSakor、Bhutan Online Land Tax System (BoLTS)、Land Mortgage System (LMS)等)、ブータン市民にも広く利用されている。これらのシステムは最新のオープンソース技術を用いて開発され、配属先のICT部門が保守・管理を行なっている。しかし、現在ICT課には情報セキュリティについて十分な専門知識をもつ技術者がおらず、システムの脆弱性が課題となっている。そのため、ICT課の技術者がシステムのセキュリティを改善できるよう指導できる、プログラミング言語とセキュリティに精通した人材が求められ、隊員の要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先と協働して、以下の活動に取り組む。
1. 現行システムとネットワークの保守・管理を支援する。
2. 現行システムの脆弱性を調査し、問題点について解決策を提案する。
3. セキュリティ向上のため、システムのアーキテクチャーについての助言を行う。
4. 必要に応じて、システムやネットワークの設計・開発を行う。
※新規システムの開発は予定していないものの、隊員が必要と考える場合には配属先へ提案することも可能。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

使用言語:Python, Java script, SQL
Front End:HTML, CSS, Java script、Back End:Laravel Framework, Laminas

4）配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
課長(男性、修士(情報技術)40代)
ITエンジニア5名 (男性3名、女性2名、平均年齢30代)、その他職員1名(男性30代)

【活動対象者】
配属先のITエンジニア5名

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）理工系　備考：同僚の学歴水準に合わせるため

[経験]：（実務経験）5年以上　備考：専門的な指導に必要

[参考情報]：

・情報セキュリティマネジメント資格

・情報処理安全確保支援(SC)資格

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）　気温：（-5～30℃位）　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）　[水道]：（安定）

【特記事項】

現地語については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.